



広報誌

かわらんべ 3月

2014年 第136号

かわらんべの活動報告（1月11日～2月10日）、活動予定（3月）、天竜川流域情報などをお届けします。



「七草がゆを味わう」

春の七草を野に出てとって、七草の歌にあわせてタタきました。モチ入りの「七草がゆ」おいしかったね。(1/11)



「木の实や枝で飾り物作り」

40種類の木の实や枝を自由に使って飾り物の創作を楽しみました。(1/25)



「冬の星」

澄んだ夜空のもと、天体望遠鏡で木星の4つの衛星を見て感動しました。(1/31)



「よくあがる風づくり」

誰でも手に入る身近な材料でタコを作り、かわらんべの堤防でタコあげをしました。全員よく上がりました。(1/18)



「お手玉遊び」

自分でお手玉を作って、昔ながらのお手玉遊びを楽しみました。(2/1)



「コウゾでハガキ作り①②」

植物のコウゾをとって皮をはいでパルプにし、和紙の葉書を作りました。(2/8)



かわらんべの活動報告 1月11日～2月10日

かわらんべ講座

かわらんべで企画・運営する講座です。どなたでもご参加いただけます。

開催日	講座名	開催場所	参加人数
● 1月11日 (土)	七草がゆを味わう	かわらんべ	81 名
● 1月16日 (木)	かわらんべウォーキング	かわらんべ～時又港	11 名
● 1月18日 (土)	よくあがる凧づくり	かわらんべ	61 名
● 1月22日 (水)	エコ布ぞうり作り	かわらんべ	22 名
● 1月25日 (土)	木の実や枝で飾り物作り	かわらんべ	34 名
● 1月31日 (金)	冬の星	かわらんべ	26 名
● 2月 1日 (土)	石ころアート	かわらんべ	54 名
● 2月 1日 (土)	お手玉遊び	かわらんべ	22 名
● 2月 8日 (土)	コウゾでハガキ作り①	かわらんべ	13 名
● 2月 8日 (土)	コウゾでハガキ作り②	かわらんべ	9 名

リクエスト講座

園・学校・各種団体からご依頼を受けて、ご依頼団体と一緒に企画・運営する講座です。

開催日	ご依頼団体	講座の内容	参加人数
● 1月18日 (土)	じょんのびハウス	【実習】凧づくり	10 名
● 1月29日 (水)	川路小学校4学年	【実習】星の観察 (冬の大きな三角形など)	30 名

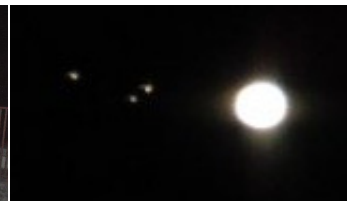
リクエスト
講座の
ようす



じょんのびハウス(1月18日)



川路小学校4学年(1月29日)



星の観察のとき、天体望遠鏡で見た
木星(右の大きな丸い光)とその衛星
(左の小さな3つの光の点)

川が楽しめる親水公園「水辺の楽校」を紹介します

ときどき掲載

水辺の楽校 いいだ：川路

水辺の楽校は、環境学習・自然体験活動において安全かつ充実したフィールドを目的に全国で284箇所が選定されている親水公園です。

「水辺の楽校いいだ」は姑射橋と天龍橋の間の天竜川左右岸に3箇所あります。このうち 川路会場は、かわらんべの正面にあって、講座やかわらんべ祭りの開催地となるなど、かわらんべと最も関係の深いフィールドです。川路地区の丘陵地から流れてくる川の水を利用した小川や池のほか、草地や様々な種類の樹木などが茂る自然豊かな河川敷で、魚とり、虫とり、野鳥・野草観察、堤防ウォーキング、散歩などに最適です。



大雪に包まれた水辺の楽校いいだ

立春を過ぎた2月8日と14～15日の大雪が「水辺の楽校いいだ」を“一面まっ白”の雪景色に変えました。飯田では15日に観測史上最多の81cmの積雪を記録し、水辺の楽校いいだを会場として予定していたかわらんべ講座の「冬の鳥の観察」も中止となりました。





3月の活動予定

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

※青■はかわらんべ講座予定日
赤文字は休館日

かわらんべ講座

★印：かわらんべが計画する体験講座

☆印：天竜川上流河川事務所が計画する天竜川体験講座

★3月1日(土)9:00～11:30

「天竜川の水生昆虫」

【講師】天竜川上流河川事務所

【持ち物】防寒着、長グツ、筆記用具

【内容】天竜川で川虫とりとザザムシ味くらべをします。

幼児
～成人

★3月8日(土)9:00～11:30

「グラウンドゴルフ」

【講師】奉桑会

【持ち物】飲み物、筆記用具

【内容】子供でもできる簡単ゴルフ。正面の芝地で開催します。

幼児
～成人

★3月22日(土)9:00～11:00

「キノコ栽培とキノコ汁」

【講師】堤 久(かわらんべスタッフ)

【持ち物】軍手、飲み物、(菌と木材は持ち帰る)

【内容】ヒラタケ菌を植え付けます。作業後はキノコ汁も。

幼児
～成人

★3月29日(土)9:00～12:00

「草もち作り」

【講師】かわらんべ協力員

【持ち物】エプロン、食器、はし、飲み物

【内容】年度最後の講座です。ヨモギを摘んで臼で草もちつき。

幼児
～成人

★3月12日(水)9:00～11:00

「写真講座」講義③

【講師】宮島 功(飯田市写真家)

【持ち物】撮影機材、筆記用具、飲み物

【内容】デジカメでの撮影の方法を学びます。

成人

★3月15日(土)13:30～15:30

「天竜河原の岩石図鑑」

【講師】村松 武(飯田市美術館)

【持ち物】筆記用具、飲み物

【内容】天竜川の河原で様々な種類の石を集め図鑑にします。

小3年
～成人

★3月20日(木)13:30～15:00

「かわらんべウォーキング」

【講師】酒井 浩文(ソウル五輪競歩代表)

【持ち物】ウォークできる服装、飲み物

【内容】歩きの特長とかわらんべ周辺を楽しく歩きます。

成人

- 参加費は無料です。参加費が必要な場合は持ち物に書いてあります。
- 小学2年生以下のお子さんは、保護者同伴をお願いします。
- 準備や安全管理の都合により、事前申し込みが必要です。
- 申し込みは電話、FAX、メール、窓口で受け付けています。その際、氏名、住所、電話番号などの個人情報をお伺いします。(万が一に備えての傷害保険加入のためです：保険代は無料)

かわらんべ

“川らん辺” 通信

天竜川とその周辺河川にかかわりの深い 自然・文化・防災などについて解説します。

かわらんべ講座の中の伊那谷遺産

ときまたこう
時又港



連載③

*印の写真
下田明氏所蔵



ウェストンの時又港出港を記す碑



1912年、英国コンノート殿下来港時*

時又港は、かわらんべ館内2階から赤いアーチ形の天龍橋とともに眺めることができ、かわらんべウォーキングの目的地の一つでもあります。

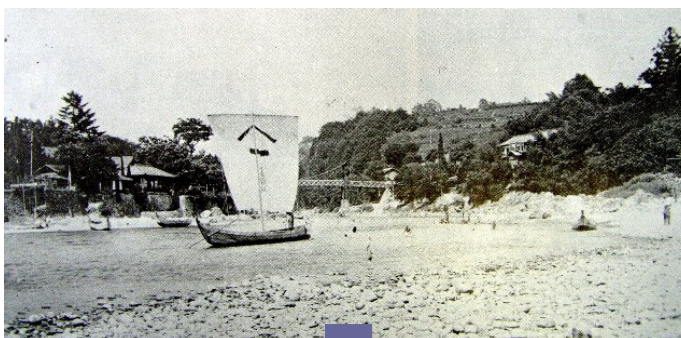
港の堤防上には「日本アルプスの父」と謳われるウォルター・ウェストン卿の碑があり、2度に渡る降河体験や英国コンノート殿下の寄港など、世界的に名声が及んだ歴史が記されています。

また、明治時代には浜松などの沿岸都市との交流が盛んにおこなわれ、舟運の重要な寄港地として栄え、何軒もの廻漕店(船問屋)や旅館が軒を連ねていたようです。

現在の時又港は、ウェストン卿の頃のような下流の遠州地方へ向かう舟はなく、通船で栄えた港の面影も薄くなりました。



かわらんべウォーキングの目的地でもある時又港周辺(H23年)



上：明治時代の時又港を遡上する久根鉱山船*、下：現在の時又港(H22年)

天竜川と暮らして

天竜川に深く関わる個人や団体の、天竜川へよせる想いをご自身の言葉と写真で紹介します。

中川村歴史民俗資料館

館の活動の詳細は、ホームページかお電話で：0265-88-3452（冬季12月～2月は閉館）

中川村歴史民俗資料館は、天竜川を眼下に見る牧ヶ原橋のもとにあって、村の歴史や文化を紹介する施設です。天竜川との関わりの深い資料館の活動について学芸員の伊藤修さんにうかがいました。



三六災害被災地探訪（H23年）

●天竜川の災害や工事などの古文書資料館

館の特徴は、江戸時代から現在までの古文書や記録など文字で書かれた資料が多いことです。特に災害（三六災害など）や堤防工事（理兵衛堤防など）のような天竜川と関わりの深いものがたくさんあり、災害の被災地を探訪するなどの活動も行っています。

また、天竜川の兩岸の村を結んだ渡船、米や炭・木材を下流の都市部へ運んだ天竜川の通船の記録もあります。

●川舟体験で天竜川の素晴らしさを発見！

資料館には、現在ではほとんど見られなくなった、木造の川舟が保管されています。昭和20年代に造られ、天竜川の漁業（魚とり）に使われたものです。毎年8月には公民館と共催で、幼児・小学生を対象に天竜川で川舟体験をしています。

今は流れの緩やかな浅瀬で行っていますが、将来的には、村内の天竜川を通して下り、天竜川の織り成す自然の素晴らしさを感じてもらえれば良いかと、そんな夢をもっています。



上：天竜川での川舟体験

下：川漁の漁具の紹介（ともにH24年8月）

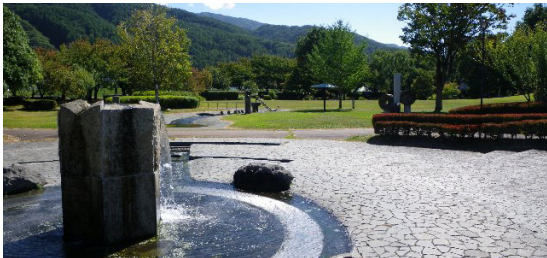
天竜川 川の旅

天竜川の源流から河口にかけて、天竜川の姿や自然、人々の関わりをご紹介します。

第16回 天竜川と一体の親水広場-みのわ天竜公園-

小川で遊ぶ子供たちの姿が印象的

川の近くにある公園に川に親しむことを目的とした公園を「親水公園」といいます。天竜川のそばにある代表的な親水公園の一つが「みのわ天竜公園」です。公園内には樹木と芝と小川と池があり、静かで落ち着いた雰囲気です。



木立と芝広場のやすらぎ空間、小川では水遊びが楽しめそう



右の樹林が「みのわ天竜公園」(H25年10月撮影)

公園の小川にはちょっと変わった遊具があります。いくつかの水車やハンドルを回して水をくみ上げる装置などです。小川には水道水と同じキレイで冷たい水が流れていますので、夏には水遊びの子供たちの姿が絶えません。小川でひとしきり遊んで木立の日影で食べるお弁当は格別でしょう。



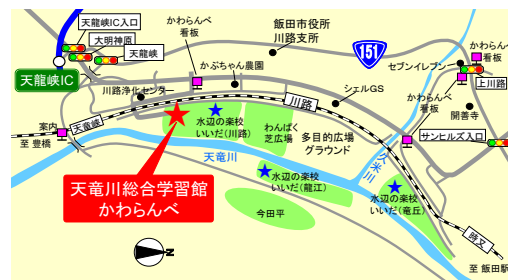
水遊びの遊具

河童だより

一年で一番寒い時期に池の水を少なくして実験をしています。池にすむウシガエルのオタマジャクシの駆除実験です。初夏に予定の捕獲作戦の講座で実験結果が判明します。どうなるか今から楽しみ。(川)

★かわらんべの利用について＜入館無料＞

- 開館時間9:00～17:00（貸室は21時まで）
- 休館日：月曜・祝日の翌日
3月の休館日は、3、10、17、24、31日
- 交通案内
 - ・中央自動車道飯田ICより車で30分
 - ・三遠南信自動車道天龍峡ICより車で5分
 - ・JR飯田線天龍峡駅、川路駅より徒歩15分



★水辺の楽校いりだ

天竜川の河川敷に広がる「多自然型ビオトープ」。小川や草地は子どもたちの遊び場や野鳥観察の場として賑わい、堤防沿いの散歩道はウォーキングにも利用されています。

当館では、保育園・幼稚園、小中学校、高校などの教育機関や、学年・学級PTA、公民館、児童クラブなど、幅広く各種団体のご要望に応じた体験活動のプログラムをご提供いたします。6月～10月には予約が殺到しますので、お早めにご連絡ください。

各種申込・問合せ

天竜川総合学習館かわらんべ

住所：〒399-2431 長野県飯田市川路7674番地 TEL：0265-27-6115 FAX：0265-27-6125
ホームページ：http://www.cbr.mlit.go.jp/tenryo/kawaranbe/ E-mail：kawaranbe@gmail.com
＊かわらんべ講座のお申し込みの際には 住所、氏名、電話番号、学校名、学年 をお知らせください。

